開校 36 周年　～Road to 40Years～

三小だより

令和７年 11 月１日　発行
＜11 月号＞
江戸川区立南葛西第三小学校
校長　佐久間　貴広

三小まなびピアにむけて

担任時代に多くの子たちと出会って、少し前にその時の教え子から結婚式で挨拶を頼まれました。教え子の結婚は嬉しいのですが、挨拶は気が重かったです…懐かしいあの頃のことを思い出し、音楽会で「A Whole New World」を演奏したエピソードを紹介しました。

彼は、日頃から冗談や面白いことをよく言ってクラスを盛り上げるムードメーカーな子でした。ただ、調子に乗りすぎて私に注意されることもしばしばありました。音楽会で「A Whole New World」を演奏すること、どんな楽器で演奏するかの説明を聞くと、何か音楽系の習い事をしているということもなく、音楽が特別得意ではなかったのですが、木琴を希望しました。希望者が結構いましたが、なんとか６名に選ばれ、練習が始まりました。しかし、両手でバチを持って演奏するのですが、なかなか皆の速さに合わせて演奏することができません。普段なら、誰よりも先に校庭に出てサッカーをしていた彼が、友達に「遊ぼう」と声を掛けられても断って、休み時間や放課後も繰り返し練習しました。時には、同じ木琴の子たちに、どうしたらスムーズに叩けるのかコツを聞いたり、一緒に合わせて演奏してもらったりしながら少しずつ上達を目指しました。

そして本番。私も初めて指揮を任され緊張していたのですが、指揮をしながら、彼のことが気になって仕方ありません。「大丈夫。」「安心して。」「いいぞ、その調子。」「自信をもってやればいい！」と笑顔を作って、目で訴えかけますが、彼は全く指揮を見る余裕などありません。しかし、周りの音を聞きながら、必死に演奏しているのが分かります。演奏を終えた彼を見ると、安どの表情を浮かべていました。

結婚式の途中、新郎のお母様から、「あの子が木琴を担当すると聞いた時には、正直、大丈夫かと心配しました。でも、演奏が終わった後の嬉しそうなあの子の顔を見た時は、涙が出るくらい嬉しかったです。」と仰っていました。新郎も、「あの時、夢中で頑張ったことは覚えている。なんで木琴を選んだのかは覚えていないし、自信もなかったけど、頑張ったらできるんだと思った。」と言っていました。「音楽鑑賞教室で見たマリンバ奏者の方が両手に４本ずつバチをもって演奏していたのが格好よかったから、演奏してみたくなった。」とあの頃言っていたことを伝えると、周りにいた仲間が、「〇〇（名前）らしいな。そのすぐに影響されるところ」とからかい、大きなは笑いが起こりました。

私は、アラジンの映像を見たり、「A Whole New World」を聞いたりするたびに、あの子たちのことを思い出します。

学校では、今月 28 日、29 日に行われる「三小まなびピア」に向けた学習が始まっています。まなびピアは、上述の音楽会とはねらいが少し違い、学年により音楽科の発表も含まれますが、各学年がテーマを決めて、今まで学んできたことを発表します。

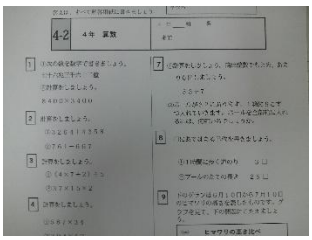
子供たちは、まなびピアを通して、協力して一つのものを作り上げたり、目標に向かって粘り強く努力を続けたりしながら本番を目指して取り組んでいきます。当日の発表を御覧いただくのはもちろんですが、本番までの取組を、ぜひ、お子様に聞いてみていただけたらと思います。

～江戸川っ子 study week!～

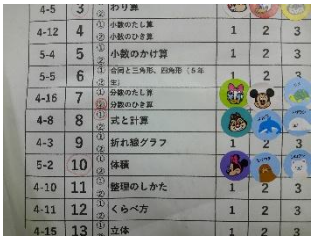
学力向上部　戸邉　俊一

10 月６日(月)から 12 日(日)までの１週間、今年度２回目の「江戸っ子 study week!」を実施しました。「江戸川っ子 study week!」とは、一人一台端末を活用した「ドリルパーク」を積極的に学習に取り入れ、学力向上を目指すための取組で、各学期に１週間ずつ設定されています。

また、４・５年生は、年間３回の江戸川区学力定着度調査に取り組んでいます。その結果を基に「個人カルテ」を作成し、自身の苦手な単元や内容についてドリルパークを活用して自身で学習を進めています。家庭学習の時間のめやすは、「学年×10 分」となっています。豊富な問題が用意されていますので、宿題が終わって時間が余った際などの家庭での学習でも「ドリルパーク」をぜひ利用してみてください。



(左)４・５年生が取り組んでいる、学力定着度調査の問題



(右)結果を基にした個人カルテ

～イングリッシュキャラバン（英語のシャワー）～

外国語担当　小野寺　智子

10 月３日（金）にイングリッシュキャラバンが行われました。５名のネイティブ講師をお迎えして、英語漬けの時間を過ごし、まさに英語のシャワーを浴びるような時間になりました。５年生、６年生は買い物する場面を英語で体験しました。日頃の授業とは違い、生きた英語を聞いたり、話したりできる貴重な体験となりました。最初は戸惑いながらフレーズを練習していた子供たちでしたが、自分の使った英語が通じた！と実感すると、積極的に話しに行くようになりました。

日本の技術発見！５年生社会科見学

５年２組　担任　須貝　恒希

５年生は 10 月 30 日（木）に千葉県立現代産業科学館と JFE スチール千葉工場東日本製鉄所に行きました。現代産業科学館では科学実験をはじめ、日本の産業が発展する様子についての展示を見学しました。

また、製鉄所見学では熱間圧延工場の様子を間近で見学し、大迫力の製鉄所内部を目や耳、肌で体感することができました。見学したことを社会科の学習に生かし、今後も学びを深めていきます。